



磯辺小学校



コミュニティ・スクール導入2年目のチャレンジ

地域、家庭、学校の醸成を図る



コミュニティ・スクール2年目のチャレンジ

学校運営協議会で「成果」と「課題」を共有する

地域教育力の「価値」と持続可能な教育活動に向けて「課題」を共有する。そして解決において、熟議を重ねる。

「持続可能な地域づくり」という理念をつないでいく

↓

「地域とともにある学校づくり」

体験活動の充実と
深い学びの実現

ユネスコスクール(SDGs,
平和理念等)の推進

地域コミュニティづくり
に向けた人材育成

学校運営協議会が起点となる協働の喚起

「持続可能な活動とするために、何を、どのようにするのか考え、行動する場」へ

- 地域の「特色」「課題」について、共有を図る。
- 地域コミュニティの醸成、活性化に向けて、地域全体の参画、協働意識の高揚を図る。

【R6】夏休み中の子どものセイフティー・ネットの構築について協議、実践



【課題】

- ・登下校の熱中症対策
- ・SOSサインの認知方法及び救援

地域学校協働活動

特色ある教育活動
なんでもポケット、見守り隊、セカンドステップ

令和6年度の主な活動

平和学習会、キャベツ栽培体験、米作り体験

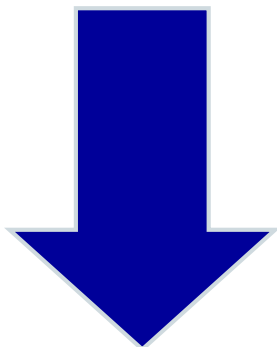
クリスマス会、プール開放、ランニング教室

吉津拓歩さん、大宮那月さんとの交流



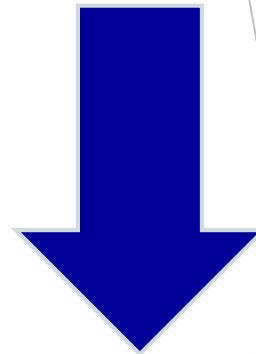
今後めざしていくこと

活動推進「パートナー」との協働、「ボランティア」の育成



- 子どもの健全育成に向けて協働する「パートナー」を増やし、学校、地域、家庭の連携を持続可能なものに
- 地域の人同士のつながりを生むきっかけに

「セーフティ・ネット」の構築



- 長期休業中や登下校中などの子どもたちの安全を地域全体で見守るために
- 認知症高齢者の道迷い、DV、ネグレクト等の問題解決に